

事務事業評価シート

事業種別	継続	補助	事業類型	一般事務	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	------	-----------

事業名	407	助産施設措置費	区分	01 一般会計
基本施策	08	子どもを産み育てやすい環境をつくる	コード	03 民生費
施策	1	子育て家庭に対する支援と親子の健康の確保	項目	04 児童福祉費
			02 児童措置費	
			103 助産施設措置費	
			細々目	01 助産施設措置費
基本計画該当頁	77	担当部課	コード	130700
行革大綱の重点事項番号		名称	健康福祉部少子化対策課	評価者氏名
				榎田 ちえみ
				連絡先
				22 - 9658 (内線) 2630

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由により、入院助産を受けることができない妊産婦 (対象件数)	児童福祉法第22条に基づき助産施設への入院助産を受けることにより、母子に安全かつ健やかな出産を行わせ、その後の自立を支援する。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等 児童福祉法第22条
本年度事業内容	経済的理由により入院助産を受けることのできない3名の方を産科病院へ措置した。	状況変化等 法制度で定められた内容に基づいて実施していく。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
助産施設	箇所	目標	1	1	1
		実績	1	1	1
入所措置数	人	目標	4	4	4
		実績	3	3	4
		目標			
		実績			
		目標			
		実績			

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	千円
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
			目標	目標		
			実績	実績		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性		
有効性		
達成度	4	目標設定を行っているが、緊急的な措置である為各年度において、数値については流動的な要素がある。
効率性	4	措置費用については、国の基準による額となっているため経費の削減の余地は無い。

総合評価

事業の方向性	改善についての取り組み
現状維持	分娩方式も個人により異なるため、措置費の差があるが、緊急一時的な措置義務であることから今後も医療機関と連携を取り実施したい。

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)
委託	↔	助産施設措置費		1,300	助産施設措置費		1,297	助産施設措置費		1,800	助産施設措置費		1,800
工事	↔												
進捗率(%)		事業費計(A)		1,300	事業費計(A)		1,297	事業費計(A)		1,800	事業費計(A)		1,800
事業投入人員		人件費(B)	0.1	人 720	人件費(B)	0.1	人 720	人件費(B)	0.1	人 720	人件費(B)	0.1	人 720
フルコスト(A)+(B)				2,020			2,017			2,520			2,520

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	1,300	1,297	1,800	1,800
国庫支出金	650	648	900	900
県支出金	325	324	450	450
地方債				
受益者負担				
その他				
一般財源	325	325	450	450
計	1,300	1,297	1,800	1,800
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	国:児童保護費負担金(2/4) 県:児童保護費負担金(1/4)	国:児童保護費負担金(2/4) 県:児童保護費負担金(1/4)	国:児童保護費負担金(2/4) 県:児童保護費負担金(1/4)